

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	13	外部への研修参加が中々進んでいない。入居者様の体調の変化や身体状況の変化に不安を抱えたり、認知症の周辺症状を受容出来ず辛くなってしまう職員がいる。職員のメンタル面のフォローや育成が不足してしまっている。	皆が楽しく生き活きと働ける。	高齢者の生活と疾患との関わりや生理的な衰え、認知症の周辺症状についての研修の開催、外部研修への参加機会の確保をする。介護に悩んでいることや困っていることを気軽に相談し合える環境を作る。個々に目標を立てて頂き、定期的に目標達成度の確認や助言を行う。	12ヶ月
2	26	家族とのつながりが少なく、要望も深くまでは聞き取れていないことがある。	家族参加型カンファレンスの実施。	現状を理解して頂けるよう、日々の事細かな状態をこまめに連絡していく。 家族が、会いにきたいと思える情報の提供。 家族会などでケアプランの重要性を知っていたけるよう、家族向けの研修開催。	12ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目の№を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。